

## **第4回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパンにおける 環境サステナブル企業部門「銀賞(環境大臣賞)」の受賞**

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長グループ CEO 小宮暁、以下「当社」)は、環境省が主催する第4回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパンにおいて、環境サステナブル企業部門の銀賞(環境大臣賞)を受賞いたしました。

また、当社子会社の東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬伸一、以下「東京海上日動」)が金融サービス部門(保険)の銅賞を受賞いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

### **1. 「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」について**

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン(※1)」は、ESG 金融や環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを与えた企業等について、その先進的取組等を表彰し広く社会で共有することで、ESG 金融の普及・拡大につなげることを目的として創設された表彰制度です。

(※1) 第4回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」受賞者の決定について

[https://www.env.go.jp/press/press\\_01204.html](https://www.env.go.jp/press/press_01204.html)

### **2. 受賞概要**

当社は、環境関連の機会等を経営戦略に取り込み、企業価値の向上につなげるとともに環境への正のインパクトを生み出している企業を表彰する環境サステナブル企業部門において銀賞(環境大臣賞)を受賞いたしました。

#### **【受賞理由】(環境省発表の受賞理由より引用)**

環境課題の解決に積極的に貢献し、環境価値創出に主体的に取り組むことがサステナブルな企業価値向上に繋がるとの考えの下、環境課題に伴うリスク対応がビジネスに直結しており、常に環境課題対応と中長期的な企業価値向上が密接不可分なものとして考慮され、説明されている点を高く評価する。今後は、生物多様性も含めた他の環境課題に対しても、更に踏み込んだ対応が図られることに期待したい。

また、東京海上日動は金融サービス部門(保険)において昨年度に続き銅賞を受賞いたしました。

#### **【受賞理由】(環境省発表の受賞理由より引用)**

パーパスにもとづき、保険やサービスの引受を通じて包括的にサステナビリティ課題に取り組んでいる。特に、脱炭素促進サプライチェーンや電欠リスク等に対応した保険(※2)を開発・提供する等、新規性の観点で評価された。これらの取組みによるインパクトや実績が来年度以降に明示されることに期待したい。

今後も、東京海上グループは事業活動を通じた社会課題解決に取り組むことで、持続可能な地球と社会の実現に貢献してまいります。

<環境サステナブル企業部門>



<金融サービス部門(保険)>



(※2)ご参考:ニュースリリース

<東京海上日動>

22年3月22日:脱炭素の取組みを支援する環境価値に対する新たな保険の開発

[https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220322\\_01.pdf](https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220322_01.pdf)

22年6月24日:「電力卸売価格変動保険」の販売開始

[https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220624\\_01.pdf](https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220624_01.pdf)

22年9月15日:【国内初】「電欠リスク等に起因する代替輸送費用を補償する保険」の提供開始

[https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220915\\_01.pdf](https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220915_01.pdf)

以上